

## 電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	電子回路演習		
英文授業科目名	Exercises in Electronic Circuit		
開講年度	2004年度	開講年次	3年次
開講学期	5学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	専門科目-専門共通科目-必修科目		
開講学科・専攻	電子工学科		
担当教官名	岸 憲史		
居室	西8-617		

公開E-Mail	授業関連Webページ
メールによる質問は受け付けません。	

<b>【主題および達成目標】</b>
電子回路と同じです。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
電気回路第一、第二、およびそれらの演習

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
基礎電子デバイス

<b>【教科書等】</b>
電子回路と同じです。

<b>【授業内容とその進め方】</b>
<p>電子回路演習では、電子回路授業の内容に基づき、例題などを参考にして実際の回路動作の理解を図る。電子回路の基本的事項、等価回路の描き方、回路動作の図式解法、回路設計パラメータの計算、能動素子と受動素子の組み合わせ回路の総合特性の評価などについて詳しく扱う。</p> <p>具体的には、1回の演習では、小テスト形式（隣同士で相談しても、TAまたは教員に聞いても構わないが、自分が理解できた分だけ書くこと）で行い、それを集めて添削して翌週に返却する。演習の最後には、その問題の回答を教員が責任を持って行う。</p> <p>90分の演習だけでは不足なので、毎週2問程度のレポートを課して翌週提出してもらい、採点をTA（ティーチング・アシスタント、大学院生）が行う。</p>

## 電気通信大学 平成16年度シラバス

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

電子回路(講義)と一体で評価する。評価方法は電子回路を見てください。

### 【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じるが、電話などで事前にアポイントを取ること。

### 【学生へのメッセージ】

演習は気楽にやって欲しい。ただし、自分の理解力を反映させた小テスト答案を提出すること。レポートは友達などに聞いてもよいが、写すことはしないで自分の力で書いて欲しい。自分の力で書くことを怠ると、絶対に実力がつかない。

### 【その他】